

PICK UP PLAYER INTERVIEW

インタビュー・文：五味亜矢子

気持ちを见せてプレーで引っ張る！

富樫 敬真（関東学院大学）FW／4年

去年はこの試合で勝てばみんな目標にしていた1部がつかめるっていう状態になって本当に上がったんですけど、逆に目の前にそういうチャンスがあるというのが関学自体初めてだったのでみんなプレッシャーがあって…そういう状況を1回体験したんで、しっかり経験を生かして、今年同じような状態になった時に自分たちが引っ張っているようにしたいなと思っています。取るべきタイミングで取るべきFW陣が点を取らないとなかなか流れが変わらない。いつも以上に4年であることとオフェンスをやらせてもらっていることの重要さをしっかり自覚して、練習から取り組みたい。このチームでは副主将ですけど、みんなの前で何かを話すタイプではないので、気持ちを见せて引っ張ればと思っています。自分自身は結果だけ見れば2年の時が一番点を取れて、前期も去年のほうが取れて…成長してる部分もあるんですが今年は全然結果が出ていないので、個人的にもすごい難しいシーズンになりつつあります。でもチームが今は2位という状況なので、もうワンランク、レベルアップしてここを乗り越えていきたい。出てるポジションの関係や、相手のマークが厚くなってきたのも少なからずあると思うんですけど、それで結果を残せないならこの先サッカー続けるのもキツくなると思うので。

自分としてはガムシャラにゴールに向かうプレーが好き。敵を動かして自分が主導権を握って動いて裏に抜けたりとか、積極的にゴールに向かうのが好きです。自分は両足でシュートを打てるタイプなので、シュートは割と自信を持っています。目指す選手は、プログラムにも書いたルイス・スアレス。本当にあーいった、動き続けて常にゴールに向かって走る選手、気持ちが伝わってくる選手がすごい好きなんです。

横浜F・マリノスに特別指定で行きましたが、トップスピードの中でも質を落とさないとゴールに向かうプレーをしなければいけないのが難しい。大学でやってきたスピード感とは全然違ったので最初は慣れなかったですし、監督にも「もっと前を向いてプレーしろ」と言われました。自分はマリノスのジュニアユース出身で、もう1回こういう形で関われるとは思っていませんでした。取ったので感慨深かったです。

将来はできるだけレベルの高いところでやれるのがベストですけど、J1の中でもトップレベルのチームの練習に毎日参加してみたい、自分はその間に立てる実力もまだ足りないと思いましたが、やっぱりチャレンジしたいという思いがより一層高まりました。ただ、今は本当に1部昇格が一番大事な目標です。



JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division2 No13

発行：(一財)関東大学サッカー連盟 協力：五味亜矢子・関東大学サッカーサポーターズクラブ

得点ランキング		アシストランキング		前節(第12節)の結果	
10点	遊馬将也(東洋大学)	6アシスト	高野遼(日本体育大学)	日本体育大学	5-2 日本大学
8点	藤井貴之(日本体育大学)	6アシスト	木村魁人(関東学院大学)	朝鮮大学校	2-0 東京国際大学
8点	高井和馬(日本体育大学)	6アシスト	仙頭啓矢(東洋大学)	筑波大学	3-0 東海大学
8点	中野誠也(筑波大学)	5アシスト	戸嶋祥郎(筑波大学)	東洋大学	0-1 拓殖大学
8点	北川柊斗(筑波大学)	以下7点2名		東京学芸大学	1-2 青山学院大学
				関東学院大学	0-2 産業能率大学

順位	チーム	日体大	関学大	筑波大	東洋大	朝鮮大	青学大	東学大	東国大	拓大	産能大	東海大	日大	勝	負	分	得点	得失点差	勝点	
1	日体大	前節	2 0 1	1 0 0	2 0 0	2 0 1	3 0 1	2 0 0	3 0 0	2 0 1	4 0 1	1 0 0	5 0 0	12	0	0	32	7	25	36
		後節										5 0 2								
2	関学大	前節	1 0 2	4 0 3	3 0 1	1 0 0	5 0 2	5 0 4	1 0 0	1 0 2	2 0 1	3 0 1	3 0 0	9	3	0	29	18	11	27
		後節									0 0 2									
3	筑波大	前節	0 0 1	3 0 4	1 0 1	4 0 2	3 0 1	0 0 1	5 0 2	4 0 0	5 0 1	2 0 1	4 0 2	8	3	1	34	16	18	25
		後節										3 0 0								
4	東洋大	前節	0 0 2	1 0 3	1 0 1	0 0 2	4 0 0	1 0 1	0 0 0	2 0 1	4 0 1	7 0 1	4 0 0	5	4	3	24	13	11	18
		後節									0 0 1									
5	朝鮮大	前節	1 0 2	0 0 1	2 0 4	2 0 0	3 0 3	0 0 0	0 0 0	3 0 3	1 0 1	2 0 1	3 0 0	4	3	5	19	15	4	17
		後節								2 0 0										
6	青学大	前節	1 0 3	2 0 5	1 0 3	0 0 4	3 0 3	1 0 0	0 0 3	1 0 1	2 0 0	2 0 1	4 0 1	5	5	2	19	25	-6	17
		後節						2 0 1												
7	東学大	前節	0 0 2	4 0 5	1 0 0	1 0 1	0 0 0	0 0 1	2 0 0	3 0 0	2 0 2	1 0 0	0 0 1	4	5	3	15	14	1	15
		後節						1 0 2												
8	東国大	前節	0 0 3	0 0 1	2 0 5	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 2	2 0 0	2 0 4	3 0 0	1 0 0	4	6	2	13	17	-4	14
		後節						0 0 2												
9	拓大	前節	1 0 2	2 0 1	0 0 4	1 0 2	3 0 3	1 0 1	0 0 3	0 0 2	2 0 0	2 0 2	1 0 1	3	5	4	14	21	-7	13
		後節				1 0 0														
10	産能大	前節	1 0 4	1 0 2	1 0 5	1 0 4	1 0 1	0 0 2	2 0 2	4 0 2	0 0 2	0 0 2	0 0 2	2	7	3	14	27	-13	9
		後節		2 0 0																
11	東海大	前節	0 0 1	1 0 3	1 0 2	1 0 7	1 0 2	1 0 2	0 0 1	0 0 3	2 0 2	2 0 0	1 0 0	2	9	1	10	26	-16	7
		後節			0 0 3															
12	日大	前節	0 0 5	0 0 3	2 0 4	0 0 4	0 0 3	1 0 4	1 0 0	0 0 1	1 0 1	1 0 1	0 0 1	1	9	2	8	32	-24	5
		後節	2 0 5																	

サッカー部はゴールで決める!

体育会系学生就職支援企業

Zeal Athlete Agency



9月12日(土) 11:30Kick off
川口市青木町公園総合運動場

東京国際大学 現在 **8** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:東国大 3-0 東海大)

現在 **11** 位 **東海大学**
出場停止 なし
警告3回 なし

9月12日(土)13:50Kick off
川口市青木町公園総合運動場

東洋大学 現在 **4** 位
出場停止 なし
警告3回 遊馬将也

VS (前期の対戦:東洋大 4-0 日大)

現在 **12** 位 **日本大学**
出場停止 なし
警告3回 なし

9月12日(土) 11:30Kick off
千葉県総合スポーツセンター東総運動場

東京学芸大学 現在 **7** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:東学大 2-2 産能大)

現在 **10** 位 **産業能率大学**
出場停止 なし
警告3回 なし

9月12日(土) 13:50Kick off
千葉県総合スポーツセンター東総運動場

関東学院大学 現在 **2** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:関学大 5-2 青学大)

現在 **6** 位 **青山学院大学**
出場停止 なし
警告3回 瀬川泰樹

9月13日(日) 11:30Kick off
Shonan BMW スタジアム平塚

日本体育大学 現在 **1** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:日体大 2-1 拓大)

現在 **9** 位 **拓殖大学**
出場停止 なし
警告3回 新山祐弥

9月13日(日) 11:30Kick off
日立市民運動公園 陸上競技場

筑波大学 現在 **3** 位
出場停止 なし
警告3回 なし

VS (前期の対戦:筑波大 4-2 朝鮮大)

現在 **5** 位 **朝鮮大学校**
出場停止 なし
警告3回 韓勇太

PICK UP MATCH

東洋大学 対 日本大学

ついに再開した『JR 東日本カップ 2015 第89回関東大学サッカーリーグ』だが、前節では2位の関東学院大学と4位の東洋大学がそれぞれ11位の産業能率大学、9位の拓殖大学に敗れるという波乱があった。関学大はなんとか2位を死守しているとはいえ、首位・日本体育大学との勝ち点差を9に広げられ、東海大学に快勝した3位・筑波大学との差はわずかに2と、厳しい滑り出しとなった。

関学大と同じく黒星スタートとなったのが東洋大だ。順位こそ変わらないが3位との勝ち点差を広げられたうえ、5位・朝鮮大学校と6位・青山学院大学との勝ち点差は1と、後期開幕早々難しい状況に追い込まれた。攻撃の中心は得点ランキングトップのFW 遊馬将也(主将・4年)と、アシストランキングトップのMF 仙頭啓矢(3年)。しかし前節の拓大戦では序盤に何度となくチャンスを作りながらもシュートまで持ち込むことができず、後半に失点を喫して悔しい敗戦となった。

今夏は総理大臣杯に初出場を果たし、MF 田中舟汰郎、MF 徳市寛人(ともに3年)らが活躍。大阪体育大を下すといった結果を出しているだけに、その経験を後期リーグにも活かしたいところだ。また日体大に次ぐ失点の少なさを誇る守備力も武器のひとつ。今度こそ攻守両面で、東洋大の強さ、成長を見せたいところだ。

その東洋大と次節で対戦するのが現在最下位の日本大学。前節は首位・日体大に前半だけで3失点、4点を先取される結果となったが、日体大の集中力が切れたところを狙って2点を返す粘り強さを見せた。その2点に絡んだMF 宇都宮勇士(3年)が、どこまで東洋大のディフェンスラインの裏をつけるか。試合の流れを变える、俊足のFW 成瀬琢斗(4年)の起用タイミングにも注目したい。

東洋大にとっては、昇格圏内に留まるためにもこれ以上負けるわけにはいかない。日大にとっても、関東リーグ残留のために巻き返しを狙いたい試合。後期は始まったばかりだが、どちらにとっても“負けられない”一戦となりそうだ。

関東大学サッカーサポーターズクラブ会員募集中!!

《サポーターズクラブ会員》 《シーズンパス会員》 《同時入会会員》

 年会費 継続：2,500円 新規：3,000円	 年会費 5,000円	 継続：7,000円 新規：7,500円
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

会員限定 HP の閲覧 年間のリーグ戦が無料で観戦可能 同時入会だとさらにお得!

詳しくはお近くの学生スタッフ、またはチケット売り場まで!!

NEXT MATCH

9/19 (土) 東洋大学 vs 東海大学 筑波大学第一サッカー場 11:30Kickoff	9/19 (土) 筑波大学 vs 拓殖大学 筑波大学第一サッカー場 13:50Kickoff
9/20 (日) 朝鮮大学校 vs 青山学院大学 朝鮮大学校グラウンド 11:30Kickoff	9/20 (日) 東京学芸大学 vs 東京国際大学 朝鮮大学校グラウンド 13:50Kickoff
9/20 (日) 関東学院大学 vs 日本大学 産業能率大学第2グラウンド 11:30Kickoff	9/20 (日) 日本体育大学 vs 産業能率大学 産業能率大学第2グラウンド 13:50Kickoff